

◆科目名：総合文学研究ⅢA

◆曜限：火曜4限(14:40-16:10)

◆担当者：石井 透

◆授業内容

英語・ドイツ語・フランス語・中国語・ヒンディー語・日本語・アメリカ先住民族の言語など、言語どうしは異なるものであつて、一見すると似たところなど何ひとつないように見えます。しかし、人間の言語には多様性ととも、すべての言語に共通する特徴があります。この言語の多様性と普遍性の矛盾を解くカギがパラメータです。これはちょうど、見た目はかなり違ってもパンとクラッカーのレシピの違いは大きじ一杯のイーストだけなのと同じように、似たところなど何ひとつなさそうな言語どうしも、実はレシピ(パラメータ)がほんの少し違うだけであるという考え方です。このクラスでは、パラメータについて扱い、言語の多様性と普遍性の本質とは何かについて概観します。テキストは、一般向けにとでもわかりやすく書かれたものですので、特に背景知識は必要としません。専門分野に関わらず、ことばについて興味のある方の履修をお勧めします。

1. コードトーカーの逆説(1)
2. コードトーカーの逆説(2)
3. アトムの発見(1)
4. アトムの発見(2)
5. サンプルとレシピ(1)
6. サンプルとレシピ(2)
7. 多総合的言語の焼き方(1)
8. 多総合的言語の焼き方(2)
9. 合金と化合物(1)
10. 合金と化合物(2)
11. 言語の周期表へ向けて(1)
12. 言語の周期表へ向け(2)
13. なぜパラメータ?(1)
14. なぜパラメータ?(1)
15. まとめ

◆教科書:

マーク・ベイカー 『言語のレシピ』 岩波現代文庫

◆成績評価:

授業への参加 30%、発表 40%、期末レポート 30%